

介護 BCP セルフ診断結果別改善ガイド

～あなたの事業所の BCP を確実に一歩前へ～

事業所名：_____

診断結果：_____点 / 30 点 (_____ レベル)

作成日：____年____月____日

作成責任者：_____

はじめに

【このガイドの使い方】

1. あなたの事業所のセルフ診断結果レベルの内容を確認する
2. 上から順番に実行し、完了したら✓していく
3. 月1回、進捗を見直す

【BCPとは?】

災害時でも「利用者さんの安全」と「介護サービスの継続」を守るために準備のこと

【改善のコツ】

完璧を目指さず「小さく始めて、続ける」ことが大切です

【再診断の目安】

3ヶ月後にもう一度セルフ診断を行い、点数の変化を確認してください

■ 要緊急改善レベル (0-8 点)

【現在の状況】

基礎的な準備がほとんど整っていない状態ですね。まずは「命に関わる必需品」と「指揮系統」を整えるのが最優先です。

【3ヶ月後の目標】

最低限の BCP 文書が完成し、職員全員が緊急時の基本行動を理解している状態にします。

◆今すぐ始める緊急対応項目（今すぐ～1ヶ月）

□ 1. BCP 責任者を決める 【期限：今日】

- ・なぜ必要？：指示役が不明だと混乱するため
- ・何をする？：施設長＝責任者／主任＝代行と決定し全員に周知
- ・どうやって？：連絡網の先頭に責任者名を明記、朝礼で共有
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 2. 職員の連絡先リストを作る 【期限：1週間】

- ・なぜ必要？：災害時にすぐ連絡・招集するため
- ・何をする？：氏名・携帯・緊急連絡先を1枚に集約、配布
- ・どうやって？：総務が Excel/紙で作成、毎月更新
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 3. 水を3日分確保する 【期限：2週間】

- ・なぜ必要？：断水時の生命線になるため
- ・何をする？：2L×「利用者+職員」×3日分を購入・保管
- ・どうやって？：1階倉庫に保管、棚に「水・期限」を表示
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 4. 懐中電灯と電池を各階に置く 【期限：1 週間】

- ・なぜ必要？：停電時の初動を安全にするため
- ・何をする？：各階 1 本 + 予備電池、置き場所の統一
- ・どうやって？：ナースステーション脇の棚に「停電セット」作成
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 5. 最初の行動メモ (A4) を掲示 【期限：2 週間】

- ・なぜ必要？：パニック時でも迷わないため
- ・何をする？：「①利用者の安全②安否確認③家族連絡」を掲示
- ・どうやって？：A4 で作成→各フロア出入口に貼付
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

【アカデミー推奨コース】

まずは「BCP 策定入門セミナー」（無料）で基礎を固めましょう

→「介護 BCP 実践アカデミー」で体系的な改善を継続

目標：6 ヶ月で「要改善レベル」に到達しましょう！

■ 要改善レベル (9-16 点)

【現在の状況】

基礎はあるが「実際に動けるか」が不安。短時間の訓練で実効性を高める必要があります。

【6ヶ月後の目標】

実践的な BCP 運用ができ、職員全員が同じレベルで対応できる状態にしましょう

◆実効性向上項目 (1ヶ月～6ヶ月)

□ 1. BCP 文書に「時間」を入れて具体化【期限：2週間】

- ・なぜ必要？：「速やかに」では人によって解釈が違うため
- ・何をする？：「10分以内に安否確認」「30分以内に第一報」など明文化
- ・どうやって？：現行マニュアルを赤ペン修正→版更新
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 2. 月1回・15分のミニ訓練【期限：来月から毎月】

- ・なぜ必要？：短くても回数で「慣れ」を作るため
- ・何をする？：夜間2名体制の地震対応など、現実的な想定
- ・どうやって？：申し送り後に15分、毎月テーマを変える
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 3. 「今日の BCP ミニ講座（5分）」を週1回【期限：毎週継続】

- ・なぜ必要？：人ごとの差を埋め、共通認識を作るため
- ・何をする？：避難場所、備蓄場所、連絡手順など1テーマ/週
- ・どうやって？：司会当番が1枚資料で共有
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 4. 備蓄品リスト化と場所表示【期限：1ヶ月】

- ・なぜ必要？：揃っていても「どこ？」で止まらないように
- ・何をする？：リスト作成、棚にラベル、月1の点検
- ・どうやって？：共有フォルダで最新版を保管
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 5. 行政・医療・近隣施設の連絡先確認【期限：1ヶ月】

- ・なぜ必要？：事業所だけで限界、外部支援が鍵
- ・何をする？：市役所・病院・近隣介護の電話帳作成
- ・どうやって？：年1回は連絡テスト or あいさつ
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

【アカデミー推奨コース】

「介護 BCP 実践アカデミー」で介護 BCP の運用・改善方法を学びましょう

基礎はお持ちなので、すぐに実践的な改善学習が可能です

目標：6ヶ月で「標準レベル」に到達しましょう！

■ 標準レベル (17-24 点)

【現在の状況】

基本運用はできています。複合災害・地域連携・人材育成でワンランク上へ。

【1年後の目標】

地域の模範事業所として、他施設からも頼られる存在になってください。

◆地域リーダー発展項目 (1ヶ月～1年)

□ 1. 複合災害 (台風+停電+断水) 72時間想定を作る 【期限: 1ヶ月】

- ・なぜ必要? : 実際は事象が重なるため
- ・何をする? : 3日間の時系列の行動計画を作成
- ・どうやって? : 「誰が・いつ・何を・どこに」形式で記述
- ・担当: _____ 期限: _____ メモ: _____

□ 2. 訓練の「振り返り3点」を必ず記録 【期限: 各訓練後継続】

- ・なぜ必要? : やりっぱなしを防ぐため
- ・何をする? : 良かった点3/改善点3/次回目標1
- ・どうやって? : A4様式に毎回記入→共有
- ・担当: _____ 期限: _____ メモ: _____

□ 3. 地域連携 (防災訓練・相互支援) に参加 【期限: 3ヶ月】

- ・なぜ必要? : 大規模災害は地域力が決め手
- ・何をする? : 自治体訓練参加/近隣施設と支援協定
- ・どうやって? : 先方と日程調整→覚書作成
- ・担当: _____ 期限: _____ メモ: _____

□ 4. 班長・サブリーダー育成 【期限：毎月継続】

- ・なぜ必要？：代替可能な体制で強くなる
- ・何をする？：訓練指揮の当番制、簡単な研修
- ・どうやって？：半年で全員ローテ
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 5. 最新情報の取り込み 【期限：継続】

- ・なぜ必要？：対策は進化するため
- ・何をする？：年2回セミナー参加→共有会を実施
- ・どうやって？：学んだことを職員に共有、BCPに反映
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

【アカデミー推奨コース】

「介護BCP実践アカデミー」で人材育成・リーダーシップを強化しましょう

現在の基盤を活かし、地域のリーダーを目指してください

目標：優秀レベル到達と他事業所指導スキルを習得し、地域の介護BCPのリーダー的存在を目指しましょう！

■ 優秀レベル (25-30 点)

【現在の状況】

高い水準ですね。外部の目と社会貢献で持続的に磨きをかけましょう。

【継続目標】

業界のリーダーとして常に最新・最高水準を維持し、社会に貢献してください。

◆業界リーダー項目（継続的）

□ 1. 相互監査（他施設とチェックし合う）【期限：四半期ごと】

- ・なぜ必要？：内部では見えない盲点発見
- ・何をする？：年2回 相互レビュー／指摘は改善へ
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 2. 後継者育成（次の指揮者）【期限：毎月継続】

- ・なぜ必要？：継続性を高める
- ・何をする？：月1回サブが全体指揮を担当
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 3. 事例発表で地域貢献【期限：半年】

- ・なぜ必要？：地域全体の底上げ＝自施設の安全にも直結
- ・何をする？：連絡会や勉強会で発表、資料公開
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 4. デジタル活用（アプリ・IoT）【期限：1年】

- ・なぜ必要？：省力化と迅速化
- ・何をする？：情報共有アプリ／センサー導入の検討
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

□ 5. 改善文化の定着【期限：継続】

- ・なぜ必要？：「もう十分」から劣化が始まる
- ・何をする？：月1回のBCP改善会議を制度化
- ・担当：_____ 期限：____／____ メモ：_____

【アカデミー推奨コース】

「介護BCP実践アカデミー・介護BCP講師育成コース」

業界専門家として地域全体のBCP向上に貢献してください

目標：地域・全国レベルでの指導者として活躍しましょう！

■ おわりに

BCP は一度の診断や改善で完結するものではありません。

このガイドを参考に、貴事業所のペースで着実に改善を進めてください。

重要なのは「完璧」を目指すことではなく、

「継続的に改善し続ける」ことです。

介護 BCP 教育研究所は、常に貴事業所の BCP 活動を

全力でサポートいたします。